

2025年（令和7年）2月21日（金曜日）

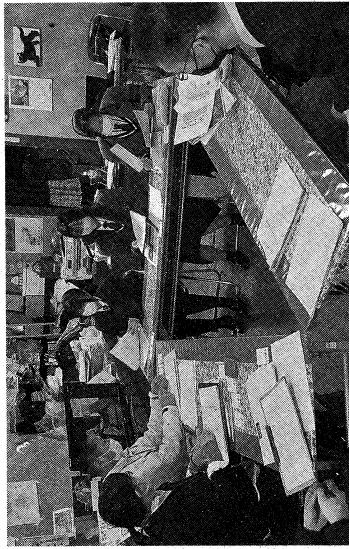
## 富士ニュース

### 地域活性化のヒントを探る

#### 高校会議所が座談会

富士宮高校会議所はこのほど、市職員や事業者をゲストに迎え、地域活性化のヒントを

探る二つの座談会を西町レトロ館で行つた。子供・若者への保健福祉施策や文化財の保存活用、インドネシアの食文化に理解を深めた。市職員との座談会は、策定中の「富士宮市ごども計画」に対する高校生の意見を聞きたい」という要望を受けて実施した。こども未来課の佐々木明美課長らが計画内容を説明して意見交換し、文化財の保存活用では独自の発想を交えた提案も伝えた。インドネシアの食文化に関する座談会では、長谷川瑠美子取締役とインドネシアの出身者らを迎えて、「インドネシアの魅力と日本・ハラール食品のテンペ」をテーマに意見交換した。メンバーハラール食品「テンペ」の大豆発酵食品もあり、テンペを活用した新商品やハラール生活についての話に耳を傾け、宗教的な戒律を守りながらの質問を重ねた。長谷川さんは、インドネシアの気候・産業、生活についての話に耳を傾け、宗教的な戒律を守りながらの質問を重ねた。長谷川さんは、インドネシアの大豆発酵食品「テンペ」の試食会も開催され、興味をもたらされた。



市職員やインドネシア関係者との座談会（提供写真）